

2020.5/20

\*コロナ対策について、関係機関の資料を同封しています。

## 新潟県連所属の国会議員メッセージ

新型コロナウイルス感染予防のため、国会中の東京と地元との往来を控えている新潟県連所属の国会議員の皆さんからメッセージを寄せて頂きました。



衆議院議員  
西村 智奈美

連日、厚生労働委員会で新型コロナウイルス対応を質問しています。

新潟の皆様全力で寄り添う。そのことを胸に誓って日々活動しています。私が所属する厚労委員会はほぼ毎週2回開催されており、積極的に質問に立っています。雇調金の拡充・簡素化、住居確保給付金の対象拡大、学童保育支援など地道に訴え実現してきました。しかし既存の制度の手直しでは追いつきません。外出自粛要請と補償はセットであるべきです。新型コロナウイルス対応が最優先なのに、安倍政権は検察庁法改正案をゴリ押ししようとしてきました。今国会での採決を見送らせたのは世論の力です。これからも皆様の声で、政治を動かしましょう。

国対委員長代理として、安倍政権を厳しくチェックします。



衆議院議員  
黒岩 宇洋

立憲民主党新潟県連所属の皆様、いつもご支援有難うございます。コロナ禍の真只中ではありますが国会では国対委員長代理としてコロナ対策を推し進めています。具体的には一人10万円の特別給付金の早期支給、持続化給付金の拡充、家賃支援法の成立などです。また、悪評おびただしい「検察庁法改正案」ですが先日の内閣委員会に代打として質問バッターに立ったり、筆頭提出者として所管の武田良太国務大臣の不信任案を提出したりと法案見送りに尽力致しました。後半国会も政権の問題点を厳しくチェックして参ります。

数の力で負けず、行政監視と地元の声の実現に努めます。



参議院議員  
打越 さく良

多大なるご支援により参議院議員に押し上げていただき、感謝申し上げます。感染症が終息しない状況で、命と暮らしを守るべく野党が行う様々な提案が実現しており、数の力で負けていても多くのことができる実感しております（限定的な世帯向けではなく一人一律10万円の特別定額給付金にし、差押禁止とする等）。

従来の法解釈を変更した検事長の定年延長を正当化するような検察庁法改正案には、反対の声の高まりにより、先送りにすることができました。行政監視と地元の声の実現に、今後も努めてまいります。よろしく願い申し上げます。

上越市議選

当選 栗田 英明 さん …… 市議会リベラル会派系「輝」代表に

4月26日投開票で行われた上越市議選で、栗田英明さんが五期目の当選を果たしました。ご支援頂いた皆様心から御礼申し上げます。市議会ではリベラル系会派「輝」代表に就任しました。